



**令和4年度行政評価  
(内部評価/事務事業評価票)**

**令和4年9月**

**松本市**





# 内部評価について

- 事務事業の実施担当課が作成した全ての事務事業評価票を、組織順に掲載しています。
- 法定受託事務などの経常的な事業や施設更新事業を除く、政策的な事業を対象に実施した外部評価の結果は別冊で公表しています。

# 補足説明

## 1 成果指標

- (1) 他律的な業務など、目標値の設定がそぐわない事業は、成果指標を定めていない場合があります。
- (2) 成果の数値設定が困難な事業は、活動指標などを成果指標に置き換えている場合があります。
- (3) 新型コロナウイルス感染症の影響による事業中止などで実績値が無いものがあります。

## 2 人件費

正規職員及び会計年度任用職員の平均給与額に当該事業に要する人工（職員数）を乗じて算出しています。

## 3 総合評価

成果指標の達成度などを基に、以下の目安で内部評価を行っています。

<b>A</b>	順調(達成度80%以上)
<b>B</b>	おおむね順調(達成度60～79%以上)
<b>C</b>	改善が必要(達成度40～59%)
<b>D</b>	大幅な事業改善が必要(達成度20～39%)
<b>E</b>	目標達成が困難(達成度20%未満)

※ 上記はあくまで目安であり、現状や課題を踏まえ、総合的に評価を行っているため、成果指標の達成度と一致していない場合があります。

※ 成果指標と同様、他律的な業務や、新型コロナウイルス感染症の影響により大きな制約を受けた事業などは、総合評価を行っていない場合があります。